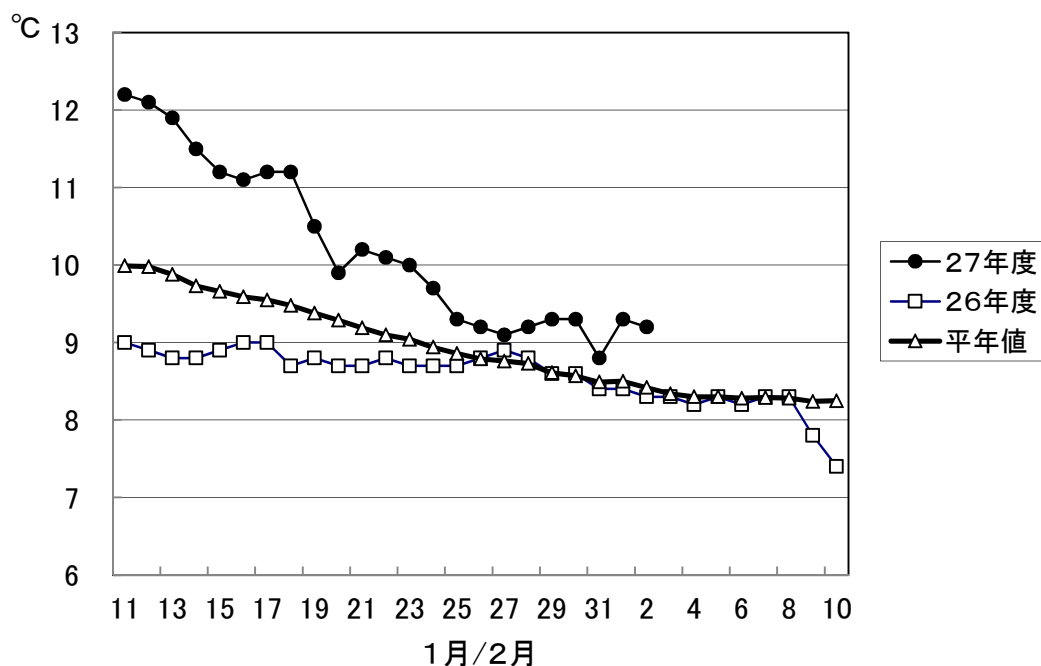


1. 屋島湾の海水温 (午前9時)



2月2日の屋島湾の海水温は9.2°Cで、昨年度より0.9°C高く、平年値よりも0.8°C高い状態となっています。

2. 県下の生産状況

県下全域で4～7回目の摘採が中心となっています。多くの漁場で色落ちが進み、一部の漁場では状態の悪い網から撤去が開始されています。

東讃: 4～6回目の摘採が中心。一部漁場で伸びがやや鈍く、多くの漁場で色落ちが進んでいる。

高松: 6～7回目を摘採中。地区全体で色がやや浅く、状態の悪い網から撤去が開始されている。

小豆: 6～8回目を摘採中。伸びは一部漁場でやや鈍く、地区全体で色落ちが進んでいる。

中讃: 与島は4～5回目、丸亀は1～2回目を摘採中。色はまずまずだが、伸びは鈍い。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：平成28年2月2日

① 栄養塩

(分析機関：香川県水産試験場、 単位： $\mu\text{g at/l}$)

漁場		三 態 窒 素										
		12/15	12/22	12/29	1/5	1/12	1/19	1/26	2/2	2/9	2/16	2/23
引田	本年度	4.9	9.8	3.5	8.0	6.0	3.4	1.9	1.7			
	前年度	5.3	3.4	1.5	2.5	2.0	2.6	1.0	0.9	1.6	1.2	0.8
東讃	本年度	5.6	5.3	6.2	6.8	6.1	3.3	2.6	0.6			
	前年度	2.9	1.9	2.0	3.4	3.2	2.0	2.5	2.2	2.4	0.2	0.2
津田	本年度	4.7	6.1	5.9	6.3	6.5	4.2	0.8	0.1			
	前年度	3.5	2.5	2.5	3.1	4.1	3.5	2.8	3.2	3.0	0.1	0.2
小田	本年度	5.9	5.9	7.1	6.5	6.6	4.3	0.9	0.9			
	前年度	3.3	2.5	4.3	4.4	3.3	3.1	3.1	3.9	3.1	0.8	0.5
志度湾	本年度	6.3	7.9	6.3	6.5	6.1	3.9	0.6	0.8			
	前年度	3.5	2.5	2.8	5.1	3.4	3.4	2.7	3.4	2.5	0.7	0.3
庵治	本年度	12.3	5.9	5.2	5.7	6.2	欠測	2.1	1.1			
	前年度	3.7	2.6	3.0	4.4	3.3	3.4	3.2	4.3	2.2	0.6	0.8
瀬戸内	本年度	6.4	6.4	6.9	7.0	5.9	欠測	1.9	2.4			
	前年度	3.4	5.3	4.2	4.6	4.0	4.8	6.0	4.5	1.4	1.3	1.6
香西	本年度	5.5	7.1	欠測	7.0	6.4	2.0	1.7	1.9			
	前年度	2.4	4.1	3.7	4.5	3.5	4.2	3.5	4.1	1.2	0.9	9.4
下笠居	本年度	5.3	6.8	6.1	6.1	4.2	1.2	1.2	1.8			
	前年度	2.4	3.5	3.4	4.1	3.3	4.1	3.7	3.3	0.8	0.7	0.6
直島	本年度	5.4	7.7	6.5	7.0	5.6	1.6	0.7	1.1			
	前年度	2.3	5.5	3.4	3.7	3.5	3.5	4.4	3.7	1.3	1.0	0.5
池田	本年度	4.6	5.4	6.4	5.5	5.7	3.1	1.0	0.2			
	前年度	2.5	1.7	2.7	3.7	2.9	2.5	3.1	2.6	1.8	1.2	0.1
四海	本年度	6.9	6.1	6.6	6.9	6.0	2.0	0.2	2.9			
	前年度	2.3	2.5	3.0	3.7	3.2	3.4	3.2	4.4	1.7	0.2	0.2
唐櫃	本年度	7.2	6.6	6.5	7.4	5.3	2.6	0.1	4.8			
	前年度	2.2	2.3	3.4	3.4	5.7	3.0	3.0	4.1	1.7	0.2	0.1
北浦	本年度	6.0	5.5	6.8	6.6	6.2	3.7	0.2	1.2			
	前年度	2.8	2.3	3.1	3.7	3.2	3.1	3.0	4.3	1.8	0.1	0.5
大部	本年度	3.2	5.7	6.7	6.1	5.7	4.2	1.1	2.6			
	前年度	3.5	3.2	2.9	3.4	3.1	3.1	2.9	3.2	2.0	0.1	0.3
内海	本年度	5.6	6.6	6.7	6.4	5.8	3.8	1.2	0.4			
	前年度	3.7	3.5	3.0	4.0	3.5	3.1	2.2	2.5	2.3	1.1	0.3
与島	本年度	6.4	8.9	7.5	8.9	3.4	1.7	2.4	5.1			
	前年度	4.6	6.8	5.0	8.1	3.9	7.3	3.7	2.9	2.0	3.4	1.5
丸亀市	本年度	5.9	7.7	7.0	6.6	1.1	欠測	2.4	欠測			
	前年度	1.5	3.6	欠測	4.4	3.8	欠測	4.3	2.1	欠測	0.8	1.4
箱浦	本年度	4.9	3.6	4.3	3.9	2.7	0.7	1.5	2.6			
	前年度	2.4	3.7	4.7	4.1	4.3	2.5	2.5	0.9	1.2	0.6	1.4
平均	本年度	5.9	6.6	6.2	6.6	5.3	2.9	1.3	1.8	0.0	0.0	0.0
	前年度	3.1	3.3	3.2	4.1	3.5	3.5	3.2	3.2	1.6	0.8	1.1

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at/l}$ 以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第17回目の栄養塩調査を実施しました。調査結果は、 $0.1\sim 5.1\mu\text{g at/l}$ 。全漁場における平均は $1.8\mu\text{g at/l}$ で、昨年度($3.2\mu\text{g at/l}$)より低い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、 単位：個/ℓ)

漁 場	植 物 プ ラ ン ク ト ン 数				備 考	
	コ シ ノ デ ィ ス カ ス		ユ ー カ ン ピ ア		珪藻優占種第1位	
	2月2日	前年同時期	2月2日	前年同時期		
引 田	100	50	2,750	10,500	スケルトネマ	81,400
東 讃	400	50	40,250	3,100	キートセロス	273,500
津 田	150	0	30,150	350	キートセロス	114,100
小 田	100	0	6,250	0	キートセロス	16,050
志 度 湾	0	50	0	0	キートセロス	5,250
庵 治	0	150	3,050	1,500	キートセロス	5,450
高松市瀬戸内	150	100	2,550	2,200	リクモフオラ	23,350
香 西	100	300	1,750	450	キートセロス	2,750
下 笠 居	50	50	3,550	6,750	タラシオシーラ	4,900
直 島	0	0	7,050	4,000	キートセロス	9,600
池 田	0	350	14,400	0	キートセロス	16,900
四 海	0	100	4,700	0	キートセロス	15,650
唐 櫃	0	150	3,750	3,000	キートセロス	14,500
北 浦	50	50	11,750	500	キートセロス	14,950
大 部	0	0	13,650	2,050	キートセロス	21,100
内 海	50	200	6,900	350	キートセロス	27,800
与 島	0	100	1,900	3,150	キートセロス	8,800
丸 亀 市	欠測	100	欠測	14,650		欠測
箱 浦	0	100	700	4,250	キートセロス	3,250

(調査結果)

i) コシノディスカス

東讃の400個/ℓを最高に、9漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

東讃の40,250個/ℓを最高に、17漁場で検出されています。

iii) 珪藻優占種

キートセロスが優占して出現しています。

※ 次回調査は、2月9日(火)に予定します。

八ノ川養殖漁場米養塩調査結果
第17回(平成28年2月2日)

